



報徳っ子だより

～ 3学期 年少組 ～

令和6年3月25日
小田原市立報徳幼稚園
園長 岩田 京子

もうすぐ年長組！

温かい日ざしに、園庭の花が輝いて見えるようになり、子どもたちの成長を喜んでいるかのようです。4月、少し大きい園服に身を包み戸惑い気味だったばら組さん。自分でできることが増え、友達と一緒にいることが楽しくなり、すっかり報徳幼稚園の仲間になりました。今では、頼もしさと共に進級に向けた準備ができていることを感じる今日この頃です。ほし組に憧れ、その姿を追いかけていろいろなことに取り組んできたばら組さん。それぞれが自分の個性を發揮しながら、友達と一緒にどんなほし組をつくりあげていくのか楽しみです。

子どもたちの成長を感じながら、令和5年度の終わりを迎えることができますのも、大勢の皆様のおかげとっております。温かいご支援とご協力に、心から感謝いたします。ありがとうございました。

【たくさん遊んだね！】

第3学期、ばら組さんたちが、製作道具を持って、「一緒に遊ぼう！」とほし組の部屋に行きました。そこから毎日一緒に製作をし、遊びがどんどん広がっていきました。遊びができあがると、互いの遊びを行きかう姿も多く見られるようになり、子どもたちから、「家の人にも遊んでほしいな。」「小さい友達も招待したい。」と、自分たちがつくり上げた、自慢の遊びを経験してほしいという気持ちをもつようになりました。そして、家の人と小さな友達を招待する日を決め、ワクワクドキドキの日々は続きました。

恐竜



「体の色は1色じゃないんだよ。」と図鑑を見ながらこだわって色を塗っていました。



「これ乗れるんだよ！」



恐竜の背中に乗せてもらったよ。

バス



「バスの階段ってどうなっているんだろう？」一生懸命考えながらつくります。



「出発進行！」「エイエイオー！」できあがったバスに乗り出発です。「でも、バス停がないよ？」「じゃあ、今度はバス停をつくろう。」



「お母さんたちを乗せて出発！」満員御礼です。

お化け屋敷



いつもリアクションが違い、とっても怖いお化けたちです。



衣装にもこだわりました。



お化け屋敷の中は真っ暗！怖さも100倍

海賊船



生活発表会のときに使った海賊船をリニューアル。たくさん乗れるように、使わないものは片付けよう。



魚が釣れるところまで、海賊船を運転していきます。



年少さんたちも、海賊船に乗せてもらいました。

【外でもいっぱい遊んだよ！】

1月、凧をつくりました。『広いところで凧を上げたい』という思いを知り、小学校の校庭を少しの時間、お借りすることになりました。子どもたちは校庭を走り回ったり、縄跳びをしたり、幼稚園とはまた違い、思い切り体を動かしていました。



芝生じゃないから絵がかけれるよ。



大縄跳びにも挑戦



縄跳びも自分で結ぶことができるよ。

【城北中学校3年生との交流】

城北中学校の3年生が手作りおもちゃをつくってくれ、一緒に遊ぶことができました。大きな段ボールハウス、魚釣り、ボーリング等、グループに分かれ、教室や体育館で、交流を楽しんでいた子どもたちでした。



【年長から年少へバトンタッチ】

2月後半、ソッチーの世話をするウサギ当番を年長から引き継ぎました。ほし組さんたちから掃除の仕方を細かく丁寧に知らせてもらい、今では、交代をしながら、積極的に掃除をしてくれています。ソッチーのお世話、よろしくね♥



ほし組さんと一緒に初めての挨拶運動を行いました。友達が登園してくると、「アッ、来た！」と喜び、満面の笑みで、「おはようございます。」と挨拶をしていました。友達と一緒に挨拶をすることで、挨拶を交わす嬉しさを感じてくれればと思います。挨拶は、人と人をつなぐ大切なツールの一つです。その場に合ったいろいろな挨拶が自然に言える子どもたちであってほしいです。

【いろいろなことがありました】

雪が降った日のこと。園庭がどんどん白くなっていくのを見て、靴箱のところに出来て来ては「ゆ～きやこんこ、あられやこんこ」と大合唱。部屋に入ったかと思うと、また出て来ては、大合唱の繰り返し。とっても嬉しかったのでしょ。うね。寒くなると、氷づくりも楽しみました。リュックを背負ったまま、「できているかな？」と畑まで見に行き、「氷、できているよ！」と、大きな声で報告をしてくれました。冬の自然を楽しんでいる子どもたちでした。



英語で遊ぼう

2月15日（木）、今年度最後の“英語で遊ぼう”が行なわれました。チェルシー先生の英語に合わせて、クイズやダンスなど楽しみながら英語を学ぶことができました。



布おもちゃで遊ぼう

ほし組さんたちが二世会観劇で出掛けた日、読み聞かせでも幼稚園に来てくださる朝倉さんが布おもちゃを持ってきてくれました。布のできている果物を包丁で切ったり、ケーキに飾り付けをしたり、それぞれが布おもちゃを手にして遊ぶことができました。そして、楽しかったことを絵にかき、朝倉さんにプレゼントしました。



【お別れ散歩】

3月7日（木）に、年少、年長一緒に尊徳記念館までお別れ散歩に行きました。散歩の途中、早咲きの桜や水仙を見ることができたり、小川の中を覗き込んだり、報徳の自然を楽しむことができました。小田急線の電車からは運転手さんが手を振ってくれて、大喜びの子どもたちでした。尊徳記念館では、生家に入り、昔使っていたものを見ることができました。広い部屋を見ながら、「ベッドはどこにあるの?」「テレビがない!」と不思議がる姿もありました。記念写真を撮った後、園に戻り、園庭でお弁当とお楽しみのお菓子を食べました。年長と年少と一緒に、遠足気分を味わいながら、楽しいひとときを過ごしました。



ほし組さん、卒園おめでとう！

15日（金）、第45回卒園式が行われ、12名の卒園児を見送りました。ばら組の子どもたちは、お兄さん、お姉さんが修了証書をもらったり、大きな声で話をしたりする姿を憧れのまなざしで見っていました。ばら組の子どもたちも、立派な姿勢で、参加することができました。



ほし組の子どもたちの胸には、家の人と一緒に作ったお祝いのコサージュが輝いていました。見送りのご協力もありがとうございました。



年少組の終りの節目に、お子さんの成長を振り返ってみてください。そして、頑張っていたこと、成長を感じたことをお子さんに伝え、家族で喜んであげてください。家族の喜びとなると共に、今後のお子さんへどのような援助をしたらよいかということも考えられるかと思います。そして、お子さんから親として成長させてもらったことを実感し、感謝してください。私も同様にして、次年度を迎えるつもりです。

来年度も、たくさんの学びと成長がありますように…

